

## 村民の声対応状況（令和 7 年10月②）

受 付 日	令和 7 年10月28日（火）
要 旨	環境保全について
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自然を守るため、島内で使用する洗濯洗剤や掃除用洗剤など、なるべく環境にやさしい製品を使うよう啓発活動の実施を検討してほしい。</li> <li>・ 小笠原の貴重な水を守るために、除草剤、農薬などの規制をしてほしい。</li> </ul>
回 答 日	令和 7 年11月10日（月）
回答	<p>現在、水源の上流域には人為的な水質汚染源はほとんどありません。</p> <p>水道水に関しては、水道法に基づき定期的な水質検査を実施し、安全で安定した水質管理を行っており、水道水の水質に問題は発生していません。</p> <p>また、生活排水に関しては、生活排水処理施設を整備し汚水の適正処理と定期的な検査を行うことにより、生活環境の保全・自然環境の保護に務めています。</p> <p>今後も、建設水道課、産業観光課、関係機関と連携をとり、農薬等による水道水の汚染や、生活排水による環境汚染について注視し、水源等で水質事故が発生した場合、浄水処理等適切に対応します。</p>